

別表 評価項目（技術評価型） 土木工事用

評価項目	評価内容	評価基準	配点	評点
【企業の技術力】				
同種工事※の実績 ※：下水道管きよの更生工法（（公財）日本下水道新技術機構の建設技術審査証明を取得している工法に限る）による既設管径φ800mm以上の管更生工事の実績	過去15か年度（当年度含む）の同種工事※の実績の有無（技術資料提出期限まで完了） （実績は、国・下水道事業団・都道府県・市町村の発注工事で県外での実績を含む請負金額が500万円以上の工事）	国・下水道事業団・都道府県・市町村の発注工事の実績あり	0.50	／ 0.50
		上記以外	0.00	
工事成績※ ¹ （新潟県発注工事における土木部、交通政策局、農林水産部、農地部の4部局の工事成績※ ¹ が対象） ※1：発注工種（業種）※ ² の工事成績を評価の対象とする ※2：土木一式工事	新潟県発注工事における過去5年間の工事成績※ ¹ 評定点の平均点	82点以上	5.00	(小数点以下第3位四捨五入2位止) ／ 5.00
		72点以上 82点未満 評点＝5.00×（平均点－72）／10	5.00 ～ 0.00	
		65点以上72点未満 又は 実績なし	0.00	
		65点未満	-2.00	
	新潟県発注工事における過去3か月の工事成績※ ¹ 評定点の最低点	65点以上 又は 実績なし	0.00	／ 0.00
		65点未満	-1.00	
優良工事表彰等	過去3か年度の新潟県優良工事表彰又は新潟県優良工事証の有無	優良工事表彰（知事表彰）あり	0.50	／ 0.50
		優良工事証（地域機関交付）あり	0.25	
		上記以外	0.00	
登録基幹技能者の活用	配置・活用の有無 県内の登録基幹技能者の資格を有する者を評価の対象とする（元請け、下請けを問わない）なお、指定する職種は以下の職種とし、いずれか1つ以上が該当すれば評価する 〔指定職種〕 ①登録○の基幹技能者 ②登録△基幹技能者 ③登録□基幹技能者	配置・活用する	0.50	／ 0.50
		上記以外	0.00	
【配置予定技術者の能力】				
技術者の能力	主任（監理）技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士、かつ技術士（建設部門又は総合技術監理部門（建設））	0.50	／ 0.50
		1級土木施工管理技士、又は技術士（建設部門又は総合技術監理部門（建設））	0.25	
		その他	0.00	
同種工事※の実績 ※：下水道管きよの更生工法（（公財）日本下水道新技術機構の建設技術審査証明を取得している工法に限る）による既設管径φ800mm以上の管更生工事の実績	過去15か年度（当年度含む）の同種工事※の実績の有無（技術資料提出期限まで完了） （実績は、国・下水道事業団・都道府県・市町村の発注工事で県外での実績を含む請負金額が500万円以上の工事）	国・下水道事業団・都道府県・市町村の発注工事で元請工事の主任（監理）技術者（専任特例を含む）、監理技術者補佐、現場代理人の実績あり又は担当技術者としての1年以上の実績あり	0.50	／ 0.50
		国・下水道事業団・都道府県・市町村の発注工事で担当技術者としての半年以上の実績あり	0.25	
		上記以外	0.00	

優秀技術者表彰等	過去3か年度の新潟県優秀技術者表彰または新潟県優秀技術者証の有無	優秀技術者表彰（知事表彰）あり	0.50	／ 0.50
		優秀技術者証（地域機関交付）あり	0.25	
		上記以外	0.00	
継続教育（CPD）の取組状況	前年度の継続教育（CPD）の取得単位数	【推奨単位以上】 $1.0 \leq \alpha$ ($\alpha = a/b$) ※a=取得単位数、b=各団体推奨単位数 ※小数点以下第2位切捨て1位止	0.50	／ 0.50
		【推奨単位未満かつ5割以上】 $0.5 \leq \alpha < 1.0$ ($\alpha = a/b$) ※a=取得単位数、b=各団体推奨単位数 ※小数点以下第2位切捨て1位止	0.25	
		上記以外	0.00	

【地域貢献度・精通度】

Made in 新潟新技術の活用	「Made in 新潟 新技術普及制度」登録技術の活用	2技術※の活用あり ※申請技術のうち、活用の目的が当該工事に合致し、現場条件に適合するもの	0.50	／ 0.50
		1技術※の活用あり ※申請技術のうち、活用の目的が当該工事に合致し、現場条件に適合するもの	0.25	
		上記以外	0.00	
災害時における活動実績等 ※：長岡地域振興局地域整備部管内（与板及び小千谷維持管理事務所管内を含む）	・過去3か年度（当年度含む）の災害時における活動実績の有無 ・技術資料等の提出期限現在有効な防災協定の締結の有無 （地域内※における、国・下水道事業団・新潟県・市町村のもの）	活動実績あり（防災協定の締結の有無を問わない）	1.00	／ 1.00
		活動実績はないが、防災協定の締結あり	0.50	
		実績・締結なし	0.00	
維持管理実績 ※1：長岡地域振興局地域整備部管内（与板及び小千谷維持管理事務所管内を含む） ※2：新潟県土木部又は交通政策局関係機関の管理施設	過去3か年度（当年度含む）の道路除雪又は維持修繕（補修）実績の有無 （道路除雪は、地域内※ ¹ における国・下水道事業団・新潟県・市町村管理道路のもの、維持修繕は、当該地域整備部（事務所）管理施設※ ² のもの）	道路除雪及び維持修繕（補修）の両方の実績あり	1.00	／ 1.00
		道路除雪又は維持修繕（補修）のいずれかの実績あり	0.50	
		実績なし（地域貢献の取組が認められない。）	0.00	
実働拠点 ※1：長岡地域振興局地域整備部管内（与板及び小千谷維持管理事務所管内を含む） ※2：魚沼及び南魚沼地域振興局地域整備部管内	地域内における過去3年間継続した営業所（実働拠点）の有無	管内等※ ¹ に過去3年間継続した主たる営業所あり	2.00	／ 2.00
		管内等※ ¹ に過去10年間継続した従たる営業所あり	1.50	
		管内等※ ¹ に過去3年間継続した従たる営業所又は隣接の地域※ ² に過去3年間継続した主たる営業所あり	1.00	
		県内に過去3年間継続した主たる営業所又は過去10年間継続した従たる営業所あり	0.50	
		上記以外	0.00	

地域調達 ※1:評価判定の対象となる下請企業は、契約額（請負額）500万円以上の一次・二次下請負とする ※2:長岡地域振興局地域整備部管内（与板及び小千谷維持管理事務所管内を含む）	全ての下請負 ^{※1} における地域企業活用の有無	〔地域内 ^{※2} 調達〕 下請負 ^{※1} が以下のいずれかの条件を満たす場合 ・設定する工種の下請負 ^{※1} が地域内企業 ・入札参加企業（元請企業）が地域内企業で下請負 ^{※1} がない場合 【設定工種：全て】	2.00	／ 2.00
		〔県内調達〕 下請負 ^{※1} が以下のいずれかの条件を満たす場合 ・全ての下請負 ^{※1} が県内企業 ・入札参加企業（元請企業）が県内企業で下請負 ^{※1} がない場合	1.00	
		上記以外	0.00	

【担い手育成・確保】

若手技術者の配置	若手技術者の配置の有無 主任（監理）技術者に40歳未満の者を配置	40歳未満の者の配置あり	0.50	／ 0.50
		上記以外	0.00	
WLB（ワーク・ライフ・バランス）の推進	WLB企業認定等の有無 〔対象制度〕 ①新潟県多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業 ②にいがた健康経営推進企業 ③えるぼし認定 ④くるみん認定 ⑤ユースエール認定	いずれか2つ以上の認定等あり	0.50	／ 0.50
		いずれか1つの認定等あり	0.25	
		上記以外	0.00	
ICT活用工事の取組	受注者希望型での発注をする場合におけるICT活用工事の取組申請の有無	「全面活用施工」を実施する	0.50	／ 0.50
		「ICT建機活用施工」又は「簡易型活用施工」を実施する	0.25	
		実施しない	0.00	
ICT活用工事の実績 ※土木工事の実績を評価の対象とする	新潟県発注の土木工事でのICT活用工事の実績の有無	過去3か年度に完了したICT活用工事の実績あり（新潟県発注工事）	0.50	／ 0.50
		実績なし	0.00	

【技術提案】

技術提案	発注者が指定した設計図書等の仕様（標準案）より優れた効果・効用の提案の評価を行う	提案の具体性及び提案の効果について評価 ①提案の具体性（8.0点） ②提案の効果（8.0点）	16.00	3者で評価し、その平均点を評点とする。 （小数点以下第3位四捨五入2位止） ／ 16.00
			～	
			0.00	
【ヒアリングを行う場合】 必要に応じて、技術提案の実現性や有効性を確認することを目的に、評価後、技術提案の記載内容についてヒアリングを行う。その場合、説明等が不十分な場合は、評点から1点を減じる。				

加算点		／ 32.00
-----	--	---------

※ 各評価項目及び評価基準に係る過去の期間の考え方については、別紙を参照のこと。